

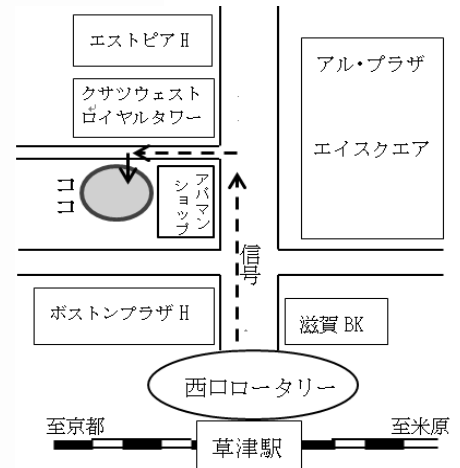


テレビ番組制作の昨今

日時 2019年 10月 4日(金)
13:30~15:30 (開場は 13:00)

場所 草津市立まちづくりセンター
3階 302号室

参加費 500円 **先着** 45名様



《草津市立まちづくりセンター》



講師 池田 重信 氏

- ・S47年 BBCびわ湖放送入局
- ・退職後 滋賀大学で映像講義、滋賀県立大学で国の事業やコミュニケーション講義、帝塚山学院大学でジャーナリズム論等担当
- ・滋賀経済産業協会環境委員会、技術委員会元委員
- ・2018年4月 帝塚山学院大学に於いて研究論文提出
「Supplementary Reader の併用によるアクティブラーニングの具体化と進捗についての分析」
- ・2018年10月「瀬多川未来大学～勉なぶ（まなぶ）～」自費出版

2011年7月。日本の地上波テレビ放送がアナログからデジタルに全て移行しました。各種メリットのあるデジタル放送ではありますが、各テレビの放送局では、中央局も地方局も高額な設備投資を余儀なくされました。

その後、放送と情報の融合社会の必要性が打ち出され、IT関連の業界等も参入し、ウェアラブル端末でも多くの番組や映像を観ることが可能な時代へと急速に変化しました。

この間、テレビの番組制作の現場などがどのような対応策をとったか、新たな展開が出来たのかは、なかなか視聴者には知りえないところです。制作現場での様子を分析しながら、どのような番組放送制作が現場で行われてきたのかを、分かりやすくこの講演でお伝えする予定です。

そして、これからの世紀、どのような発展と展開がこの業界に予想できるか。過去の満州でのラジオ放送の歴史的変遷なども併せて参考にしながら、これからの未来図を予測します。

★11月講演では「生産至上主義の負の遺産」と題しまして、日本現代史上、そして報道史上、はずすことの出来ない問題を迫及したいと思います

第22回

おうみ佐保塾公開講座は

11月1日(金)13:30~
草津市立まちづくりセンター
に於いて開催予定です。

主催：佐保会滋賀支部

申込み/お問合わせ： 浅野 純子

TEL/FAX： 077-574-3844

Email: yoshiko.a0407@gmail.com

